

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-373-4788（味方地区公民館）
------	-----------------------

年度	令和7年度			
施設名	新潟市味方地区公民館		所管部・課	教育委員会中央公民館
施設の設置目的	市民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置します。			

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R7.7.10
歳入	540	正職員	2(1)	修正日	
歳出	9,117	会計年度任用職員	1	評価日	R8.6.23

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標					R7結果
1	市民	新潟市公民館事業の基本方針に基づく事業運営を図ることによる利用者数の増加	年間利用者数 単位：(人)	4,640	4,022	3,752	3,800	4,562	前年度並みとして設定した。	各種公民館講座、芸能祭、文化祭、各種スポーツ大会ほか貸し館業務	隣接する味方体育館を利用する団体が会議や控室等で公民館を利用した。	B：達成
2	市民	快適に、利用し易い施設管理に努め、利用件数の増加による稼働率の向上	年間平均稼働率 単位：(パーセント)	10.6	6.2	7.8	8.0	8.0	前年度並みとして設定した。	各種公民館講座、芸能祭、文化祭、各種スポーツ大会ほか貸し館業務	区外の団体利用が多かった。	B：達成
3	財務	業務の効率化を図るとともに利用者の増加による、一人当たり経費の削減をめざす	施設利用者一人あたりの運営経費 単位：(円)	807	868	956	950	748	前年度並みとして設定した。	維持管理費	令和7年度は設備の不具合が少なく、工事請負費による支出が無かった。利用者数も増加した。	B：達成
4	業務	災害時の迅速なかつ効果的な対応	消防防災訓練の実施 単位：(回)	2	2	2	2	2	消防計画に定める回数とした。	防災訓練の実施、災害発生時の迅速な見回り	消防計画に沿って年2回の消防訓練を実施した。	B：達成
5	業務	地域団体との連携による事業を展開する	連携事業 単位：(回)	22	24	30	37	44	令和6年度に予定している事業回数を目標とした。	利用団体、児童館、コミ協等と連携した講座、交流会など	学校の地域コーディネーターと連携した事業や地域の盆踊りを小学生に伝承する事業を追加した。	B：達成
6	人材	職員の意識改革、能力・資質の向上、公正な職務の遂行と法令遵守	コンプライアンス研修、各種職員研修会への参加 単位：(回)	10	9	9	9	7	前年度並みとして設定した。	コンプライアンス職員研修 公民館職員研修	受講したい研修があったが、申込を失念していた。	C：未達成
7	業務	地域団体との連携による事業を展開する	連携事業 単位：(事業数)	-	-	-	23	23	令和7年度からは予定している事業数を目標とする。	利用団体、児童館、コミ協等と連携した講座、交流会など	予定どおり事業を実施することができた。	B：達成
8												
9												
10												

取り組みについて（目標設定の考え方など）	総合評価（評価を踏まえた課題分析・方向性など）
新潟市公民館事業の基本方針を尊重し、従来からの施設の目標管理を継続する目標を設定しました。 築40年以上経過した施設であり、老朽化の影響がみられますが、日常点検を徹底し、可能な範囲での修繕工事により、事故を未然に防止し、利用者が、安心して、安全、快適に利用できる施設環境の維持に努め、地域の人たちが主体となって、地域の持つ力を最大限に発揮できるよう、一緒に考え、学びあい、学びの成果を生かして、地域の絆づくりを支援できるように努めます。	令和7年度は上記の理由から利用者数が増加し、施設工事が無かったことで経費が抑えられ、目標を概ね達成できた。しかし、施設の老朽化による修繕は避けられず引き続き、利用者や地域住民からの情報や目視による確認等で今後も安心・安全・快適な施設環境の維持を心掛けたい。